

内観イメージパース

岸の図書館 - ゆたかな学びを誘発する

カーテン状の透明な吹き抜けは、文化や学びがぶつかり合う境界面である。人々が、本が、ここへ打ち寄せては離れてゆく。

この面を起点に生まれる自由な創造を、社会へ還元する。

1. “川”の再興

土地に潜する二面性に沿って、水柱状の断面構造を持った透明な面を並べてゆく。カーテンのような面が空間を分析し、境界面を際立たせる。

再興した川としての吹き抜けを挟んだ両岸へ、人々が集まってくる。両者が動的に出会う。人が、そして文化が、ひとつひとつ巻き上がる。そして、時間とともにまた静かに流る。

ガラスの淵からじわりと広がる「出会い」の空間を、自由な学びを享受する場として纏め上げる。

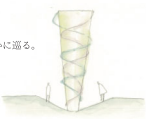


図2. 水柱状の吹き抜け

2. 零れ落ちたものを拾う - 図書館分館としての役割

渋谷区中央図書館の分館として、

除籍本を収蔵することを計画する。

この場所はなんらかの理由（旧くなった、表現が見直された、破損した、等）で所蔵から外された本を拾い集め、留まらせるための施設として機能する。社会の構造から逸脱した場所を、同じく枠組みから零れ落ちた旧作を収蔵するのである。

深い叡智の集積を表出させ、新たな発見や創造を生み出す。

隆起する床に付随する「余白」を書架として捉えなおすことで、緩やかに変化する場所性に呼応するように多様な性質の本や人々が集まる。

こうして形成された「知の大地」は、都市の裂け目たる「川」のほどりで新たな拠り所になる。

ここで偶然起こる人・人、人・本の出会いを促し、「川」としての吹き抜けを媒体に「学び」に昇華させてゆくような設計を目指した。

0. 背景

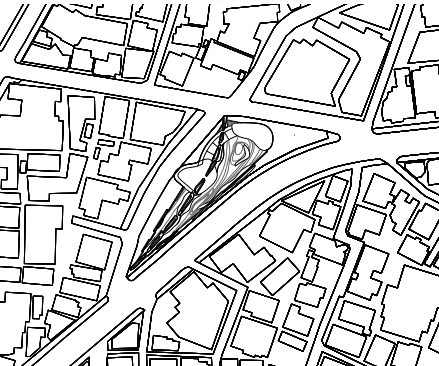
1950年以前、流れゆく渋谷川の縁には、社会から逸脱した人々が集まっていた。2021年、地下に眠る川の上で、繁華街と住宅地が衝突している。

姿を消したはずの川は、たしかに気配を残している。

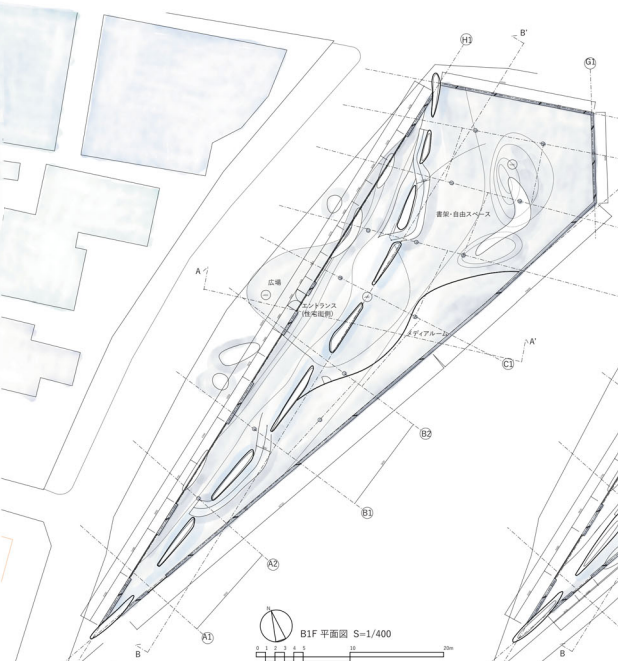
これを面状の吹き抜けとして再興させ、その周囲に図書館を設計する。



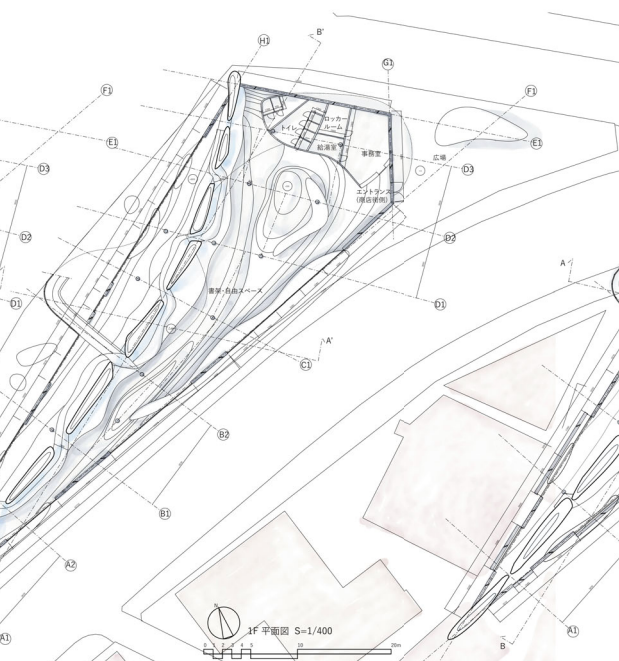
図1. 渋谷川の再生



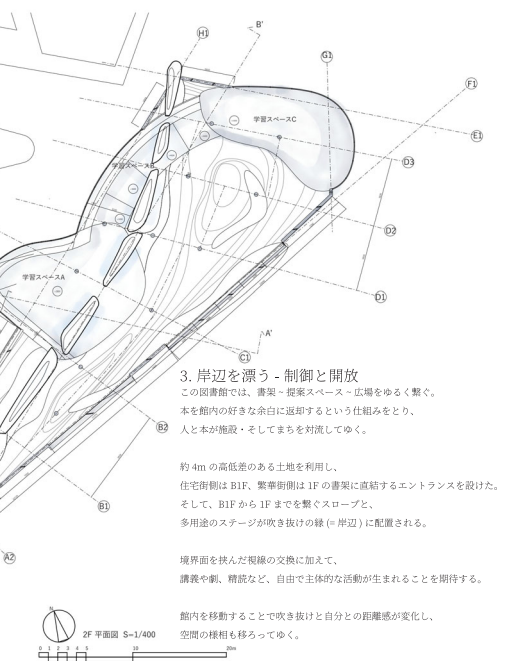
配置図 S=1/1500



1F 平面図 S=1/400



2F 平面図 S=1/400



3F 平面図 S=1/400

3. 岸辺を漂う - 制御と開放

この図書館では、書架・提案スペース・広場をゆるく繋ぐ。本を館内の好きな余白に返却するという仕組みをとり、人と本が施設・そしてまちを対視してゆく。

約4mの高低差のある土地を利用し、住宅街側はB1F、繁華側側は1Fの書架に直結するエントランスを設けた。そして、B1Fから1Fまでを繋ぐスロープと、多用途のステージが吹き抜けの縁 (= 岸辺) に配置される。

境界面を挟んだ層級の交換に加えて、講義や劇、習熟など、自由で主体的な活動が生まれることを期待する。

館内を移動することで吹き抜けと自分の距離感が変化し、空間の様相も移ろってゆく。

4. 連鎖する光の塊

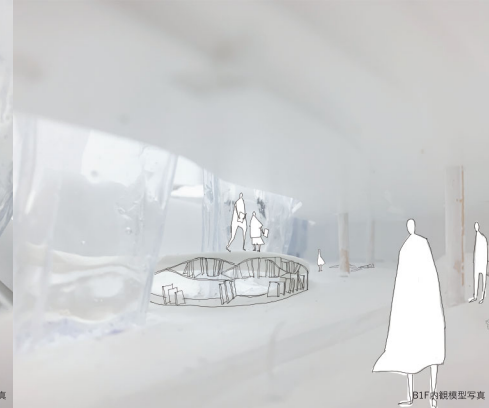
連なった吹き抜けが光を取り込み、ゆらめく影を建築の中心に導く。
そしてそれに呼応するように、
不定形な学習スペースやステージ、うねる床が広がってゆく。

それぞれが独立した光 / 影の塊であると同時に、
どこか親和性を持った統一体でもあるのだ。

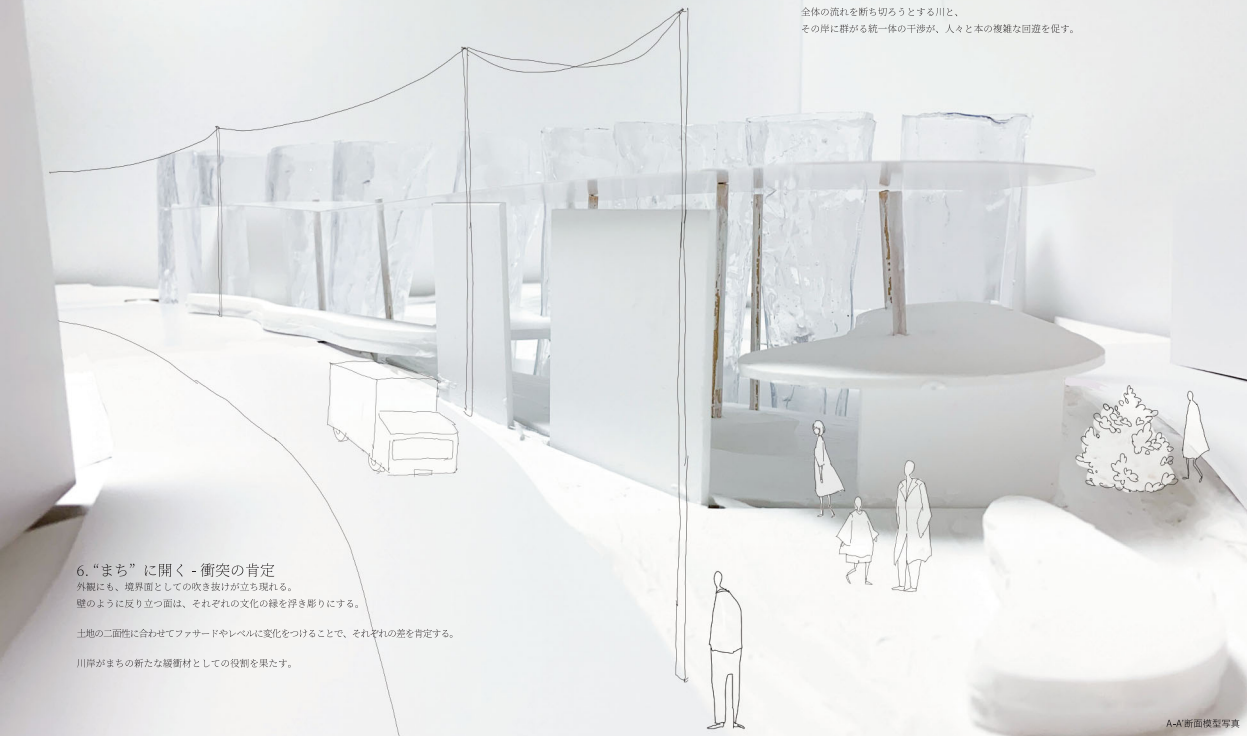
全体の流れを断ち切ろうとする川と、
その岸に群がる統一体の干渉が、人々と木の複雑な回遊を促す。



1F内観模型写真



B1F内観模型写真



6. “まち”に開く - 衝突の肯定

外観にも、境界面としての吹き抜けが立ち現れる。
壁のように反り立つ面は、それぞれの文化の線を併せ影にする。

土地の二面性に合わせてファサードやレベルに変化をつけることで、それぞれの差を肯定する。

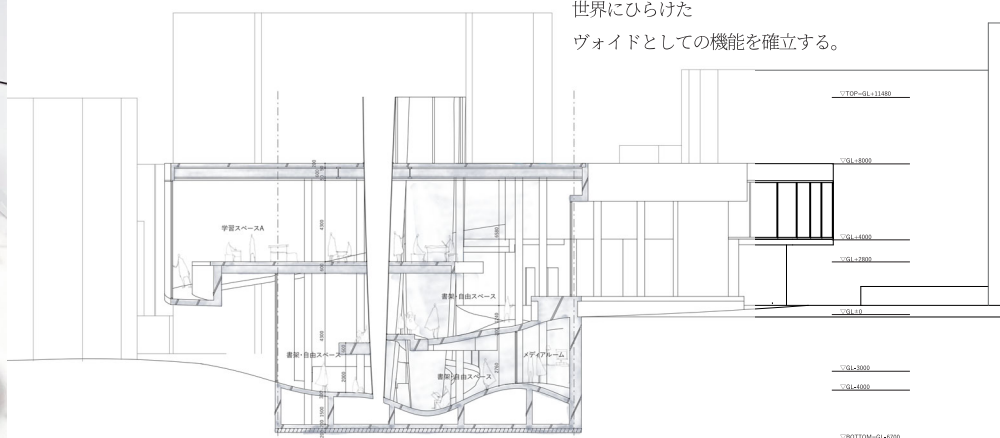
川岸がまちの新たな賑わい材としての役割を果たす。

A-A断面模型写真

5. 「川」としての機能的親水性

吹き抜けは構造から独立しており、その内側には雨水が入ってくる。
ピットからポンプで排水し、川の跡地へと水を運んでゆく。

世界にひらけた
ヴォイドとしての機能を確立する。



A-A' 断面図 S=1/200

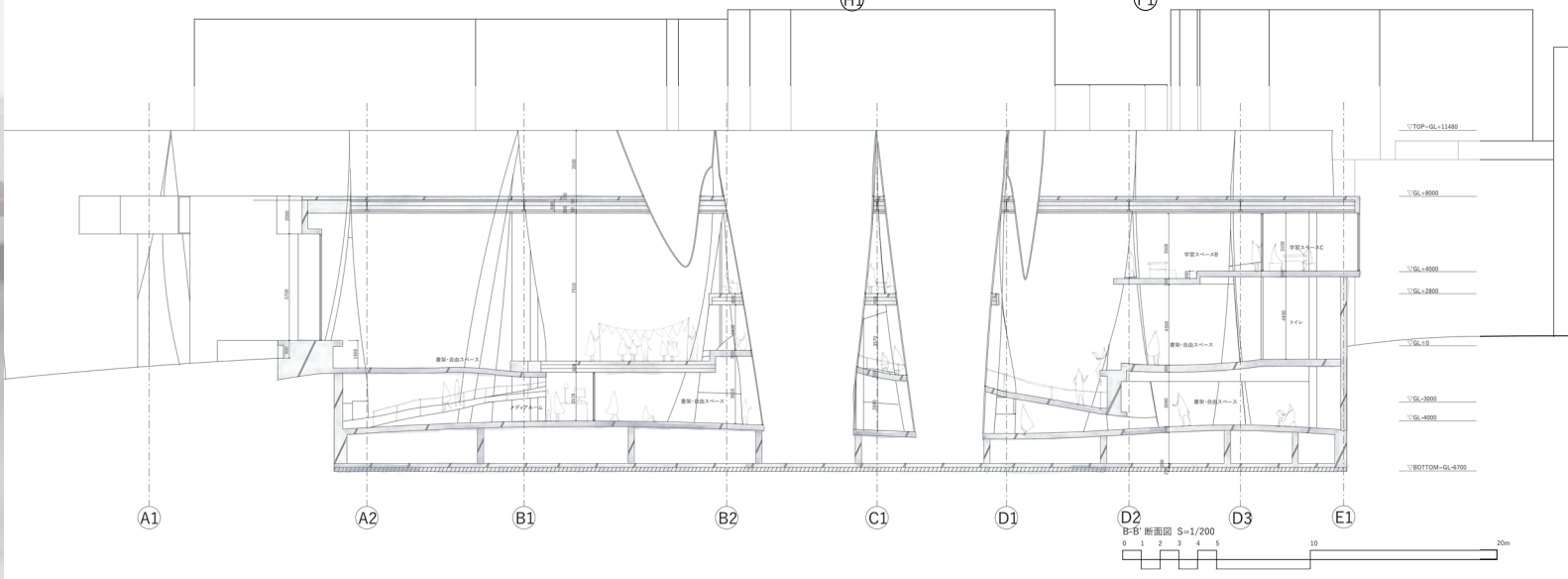


7. 川岸へのアプローチ

商店街側・住宅街側の各エントランスは書架エリアに直結しており、
建築の中心を穿つ吹き抜けに向かって緩ね下り坂のようにになっている。

人々は印象的な境界面へと降ってゆき、
川に沿って視線を漂わせ、
さまざまな場所へと
五感に導かれるようにして移動してゆく。

A-A' 断面模型写真



B-B' 断面図 S=1/200